

ヒルザキツキミソウ (昼咲き月見草)

名前の意味：昼に花が咲く月見草。月見草は、花が夜咲くことを、
花が月見をしているとたとえた。

分類：双子葉類、アカバナ科、マツヨイグサ属

好きな場所：日当たりのよい道端

分布：本州、四国

原産地：北米

特徴：薄いピンク色の大きな4弁の花、

種子の運ばれかた：そのまま落ちる

花弁の数：4枚、離弁 (花びらが1枚ずつ散る)

花の時期：7—9月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：マツヨイグサやコマツヨイグサは、花の色が黄色い。

見つけやすさ ★★★

見分けやすさ ★★★

総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)